

法人名 社会医療法人 三栄会

所在地 兵庫県姫路市網干区和久68番1

### 貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>I 流動資産</b>	4,789,812	<b>I 流動負債</b>	2,874,073
現金及び預金	2,152,578	買掛金	941,375
事業未収金	2,552,984	短期借入金	274,800
貸倒引当金	△ 28,636	1年以内返済予定長期借入金	350,088
たな卸資産	77,722	リース債務	79,223
前渡金	98	未払金	621,572
前払費用	27,587	未払費用	80,924
その他の流動資産	18,840	未払法人税等	82
奨学金免除引当金	△ 11,364	未払消費税等	3,487
<b>II 固定資産</b>	6,335,478	前受金	9
1 有形固定資産	6,228,846	預り金	116,426
建物	3,251,952	賞与引当金	406,049
構築物	143,969	その他の流動負債	35
医療用器械備品	683,319	<b>II 固定負債</b>	3,493,334
その他の器械備品	71,189	長期借入金	2,031,168
車両運搬具	4,505	リース債務	126,748
土地	1,821,341	退職給付引当金	1,335,418
リース資産	190,837	<b>負債合計</b>	6,367,407
建設仮勘定	61,731	<b>純資産の部</b>	
2 無形固定資産	69,229	科目	金額
ソフトウェア	66,786	<b>I 積立金</b>	4,757,882
その他の無形固定資産	2,442	設立等積立金	35,881
3 その他の資産	37,402	繰越利益積立金	4,722,000
長期貸付金	31,122	<b>純資産合計</b>	4,757,882
奨学金免除引当金	△ 19,619	<b>負債・純資産合計</b>	11,125,290
長期前払費用	5,347		
その他の固定資産	20,551		
<b>資産合計</b>	11,125,290		

法人名 社会医療法人 三栄会所在地 兵庫県姫路市網干区和久68番1

## 損 益 計 算 書

(自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金	額
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		15,180,897
2 事業費用		
(1)事業費	14,758,231	
(2)本部費	191,320	14,949,551
本来業務事業利益		231,345
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		254,431
2 事業費用		269,969
附帯業務事業利益		△ 15,538
事業利益		215,807
II 事業外収益		
受取利息	313	
その他の事業外収益	141	455
III 事業外費用		
支払利息	16,215	16,215
經常利益		200,047
IV 特別利益		
固定資産売却益	73	73
V 特別損失		
固定資産除却損	14,861	
その他の特別損失	54,745	69,607
税引前当期純利益		130,514
法人税・住民税及び事業税	70	70
当期純利益		130,443

## 重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

### 1 資産の評価基準及び評価方法

#### ① たな卸資産

最終仕入原価法による低価法を採用しております。

### 2 固定資産の減価償却の方法

#### ① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。ただし、平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次の通りであります。

建物	3 年～39 年
構築物	7 年～40 年
医療用器械備品	2 年～15 年
その他の器械備品	2 年～20 年
車両運搬具	2 年～6 年

#### ② リース資産

- ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法
- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

#### ③ 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

ソフトウェア（法人内使用分）については、法人内における利用可能期間（5 年）に基づいて償却しております。

### 3 引当金の計上基準

#### ① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

#### ② 奨学金免除引当金

貸付金（奨学貸付金）の返済免除に備えるため、債務免除見込額を計上しております。

#### ③ 賞与引当金

職員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額のうち当期に負担すべき額を計上しております。

④ 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務に基づき、当会計年度末において発生していると認められる額を計上しております。

なお、当医療法人は、前々会計年度末日の負債総額が 200 億円未満であることから、簡便法による期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を採用しております。

また、会計基準適用時差異については、15 年による按分額を費用処理しており、当会計年度末の未処理残高は 273,727 千円であります。

4 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

税抜方式によっております。

5 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

① 補助金等の会計処理方法

固定資産を購入する目的で受取った補助金等については、受取った会計年度に一括して収益として計上しております。

6 担保に供されている資産に関する事項

担保に供している資産及び対応する債務

【担保に供している資産】

科目	金額 (千円)
現金及び預金	85,112
建物	1,869,344
土地	827,354
計	2,781,811

【担保に係る債務】

科目	金額 (千円)
長期借入金 (1 年内返済予定を含む)	2,381,256
計	2,381,256

7 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

① 有形固定資産に係る減価償却累計額 6,482,065 千円

② 基本財産の増減及びその残高 (単位:千円)

	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	1,676,814	144,526	—	1,821,341
合計	1,676,814	144,526	—	1,821,341